

母校・同窓会短信

** 第 5 号 **

平成 24 年 8 月 25 日
歌敷山中学校同窓会事務局
E-mail: utachuu_dou@yahoo.co.jp
TEL. 078-707-8864

「母校・同窓会短信」では、歌敷山中学校卒業生の皆様に、母校と同窓会の現状や近況などをお届けします。何とか第5号の発行にまでたどり着くことができました。なお、第1～4号の内容については、歌敷山中学校同窓会ホームページ(<http://www.geocities.jp/utachudou/>)の Contents と ARCHIVES に掲載しておりますので、ご覧ください。

I. 母校関連

1) 先生方の異動

春の異動で3名の先生が退職され、10名の先生方が他校に移られ、7名の先生方が本校に着任された、とのことです。阪田校長先生(3年目)と齋藤教頭先生(2年目)はどちらも引き続き母校ご勤務で、今年もご指導頂くこととなります。

2) 生徒数の変化

今年3月に母校を巣立った63回生235名に対して、同窓会では3月8日(木)に入会式を開催して、同窓会への入会を歓迎しました。一方、新入生(66回生)198名が入学し、4月当初の生徒総数は633名となりました。生徒数の推移については、同窓会ホームページの CONTENTS “生徒数” をご覧ください。半世紀の間の生徒数の大きな変化に驚かれることと思います。

3) さくらの学校開放

母校では平成18年度から、“サクラの学校開放”を実施しています。今年3月31日(土)と4月1日(日)が開放日で、多くの方が観桜に訪れましたが、サクラはつぼみがやっとふくらんだ程度だったため、この点は残念でした。1日午後には体育館で吹奏楽部によるコンサートが催され、生徒たちの熱演に対して、参加者から惜しめない拍手が送られました。

4) 部活動報告(7月30日現在)

平成24年度神戸市総体の顕著な結果を紹介します。水泳部は男子総合3位。400mメドレーリレー2位。卓球部は男子団体3位。と好成績を収め、県大会出場を決めることができました。放送部はNHK杯全国中学校放送コンテスト兵庫県大会において、ラジオ番組部門で佳作となりました。県大会において、水泳部は400mメドレーリレー5位となり近畿大会出場を獲得。卓球部はベスト16まで進出することができました。



体育館での吹奏楽演奏

II. 同窓会関係

1) 3回生が卒業60周年記念同期会—ようこの歳まで頑張ったね!を語り合う会—を開催!

今年の“卒業50・40・30周年記念同期会”に該当する回生はそれぞれ13・23・33回生で、13・33回生は同窓会総会と同じ日に記念同期会開催を予定しておりますが、3回生はそれに先立ち4月18日に卒業60周年記念同期会を開催しました。

“60周年”は初めての快挙です。当日は同期生68名と恩師長濱五郎先生が参加され、大いに盛り上がったようで、はや次の“65周年記念同期会”開催を望む声があがっているとか。他の回生も頑張っており、あとに続いて頂きたいものだと思います。

2) 第2回ホームカミングデイ(HCD)開催

同窓会が主宰する第2回ホームカミングデイはサクラの学校開放に合わせて、4月1日(日)に開催されました。

体育館で行われた母校吹奏楽部による演奏に耳を傾けた後、会場である母校図書室に集まり、東石実行委員長による開会挨拶に続いて、濱田会長と齋藤教頭先生から挨拶を頂き、和やかにスタートしました。

参加者にはお茶とお菓子が振る舞われ、21回生の労作“歌敷山中学校今昔物語”が今年も上映されて、場を盛り上げてくれました。

3) “三者懇談会”開催

三者懇談会は同窓会が主催し、母校・PTA・同窓会間の親睦と意志疎通を図ることを目的として、年に1回開催されています。

今年は6月7日(木)に垂水・本通の“喫茶ブラジル”で開催され、母校・PTA・同窓会からそれぞれ4名が出席してそれぞれの近況報告をした後食事をともにしながら、和やかに意見交換を行いました。

4) 「同期会開催に対する助成」のガイドライン

これまでも「同期会開催に対する助成」は行われてきましたが、“要件”が明確でなかったことを反省し、理事会での検討を経て、新たなガイドラインを作成しました。新しいガイドラインでは、「記念同期会かどうか」、「総会と同じ日に開催されるか」、「参加人数はどれ位か」により、1万円～3万円の助成をすることとしております。詳細はホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



30年振りのギター演奏



懇親会風景



HCDでの歓談の一コマ

=以上=